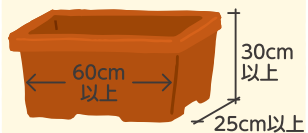


ー 用意するものー
育ててみよう!

実際に育てる前に揃えておくものをご紹介します。
ご自宅の栽培スペースや目標とするカーテンの大きさに
よって、必要な数やサイズを調整してください。

プランター



養分や水分確保のため、大きめで、奥行きのあるものを用意しましょう。できるだけ深めのものがgood!

土



培養土が簡単です。園芸土と腐葉土または堆肥を混ぜてもOKです。

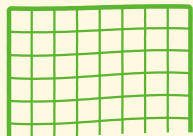
鉢底石



プランターの底には、水はけを良くするために木炭や保水性小石などを敷きましょう。

鉢底石を洗濯ネットなどに入れて敷くと、片付けの時に便利です。

ネット



10cm×10cm角目がおすすめです。ネットと支柱やフックなどを結ぶひもや結束バンドも必要です。



支柱



両側に支柱2本を使ってネットを張ります。横にも細い支柱を使うと安定します。苗が短い中は添え木で支えると安全です。

種または苗



まずは基本のゴーヤーで。苗を選ぶ時のポイントは、①茎が太い、②双葉が残っている、③つるが伸びすぎでない、です。

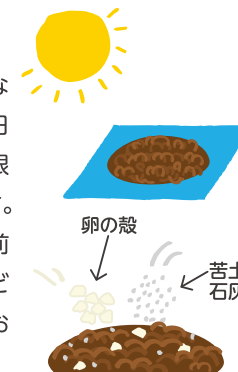
ー 育てる前の準備ー
育ててみよう!

土づくりは植物の生長にとって大切なポイントです。
ネットはあらかじめ準備しておきましょう。

土づくり

・古い土を使う場合

土の殺菌消毒のためにブルーシートなどの上に土を広げて、1週間程度天日干しにします。土に残っている古い根や、鉢底石なども取り除いておきます。その後、種や苗を植える2~3週間前になったら土に苦土石灰や卵の殻などを入れて混ぜ、ふかふかな土にしておくくと元気に育ちやすくなります。



ゴーヤーはややアルカリ性の土を好みます。育てる植物によって違うので園芸店でいろいろ相談してみてください。

土づくりの手順

天日干し(消毒)

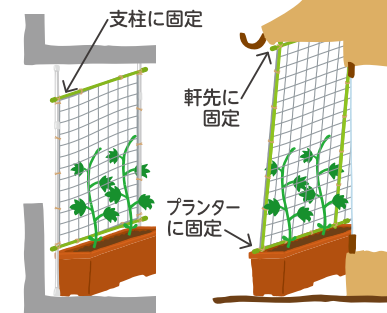
アルカリ化(苦土石灰や卵の殻を混ぜる)

栄養追肥(肥料など)

・土を購入する場合

「野菜用の土」を選べばチッ素(N)・リン(P)・カリウム(K)など生育に必要な栄養素がバランスよく配合されていますので便利です。お近くのホームセンターなどで購入できます。

ネットを張る



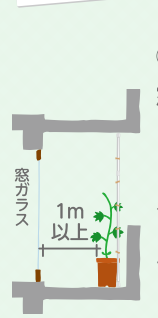
支柱やつっぱり棒を使って、たてよこをしっかり固定しネットをピンと張ることが大切です。軒先などを利用できる場合はひもやフックなどを使ってネットの上側を固定し、下側はプランターをのせるか、プランターの縁に穴を開けてひもで結んで固定すると安定します。ネットはプランターの土が日陰になるようにするといいです。

ゴーヤーの栽培スケジュール

栽培には地植えが一番良いですが、手軽に始めたい方やお庭のないお宅はプランターで栽培できます。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
・土づくり								
・種をまく、苗を植える								
・誘引・摘心								
・追肥、収穫する								
・片付ける								

ベランダ栽培について



①プランターの位置
窓ガラスから少し離して設置すると、涼しくなります。避難するスペースもきちんと確保しましょう。

②ネットの固定
風(特に台風)などにより外れやすくなるので、結束バンドやひもなどを使って支柱などにしっかり結んでおきましょう。特に高層階では注意が必要です。

③暑さ対策
コンクリート製のベランダの場合、レンガやブロックなどでプランターを地面から離して栽培するといいです。葉や根が熱で傷んだりするのを防ぎます。

